

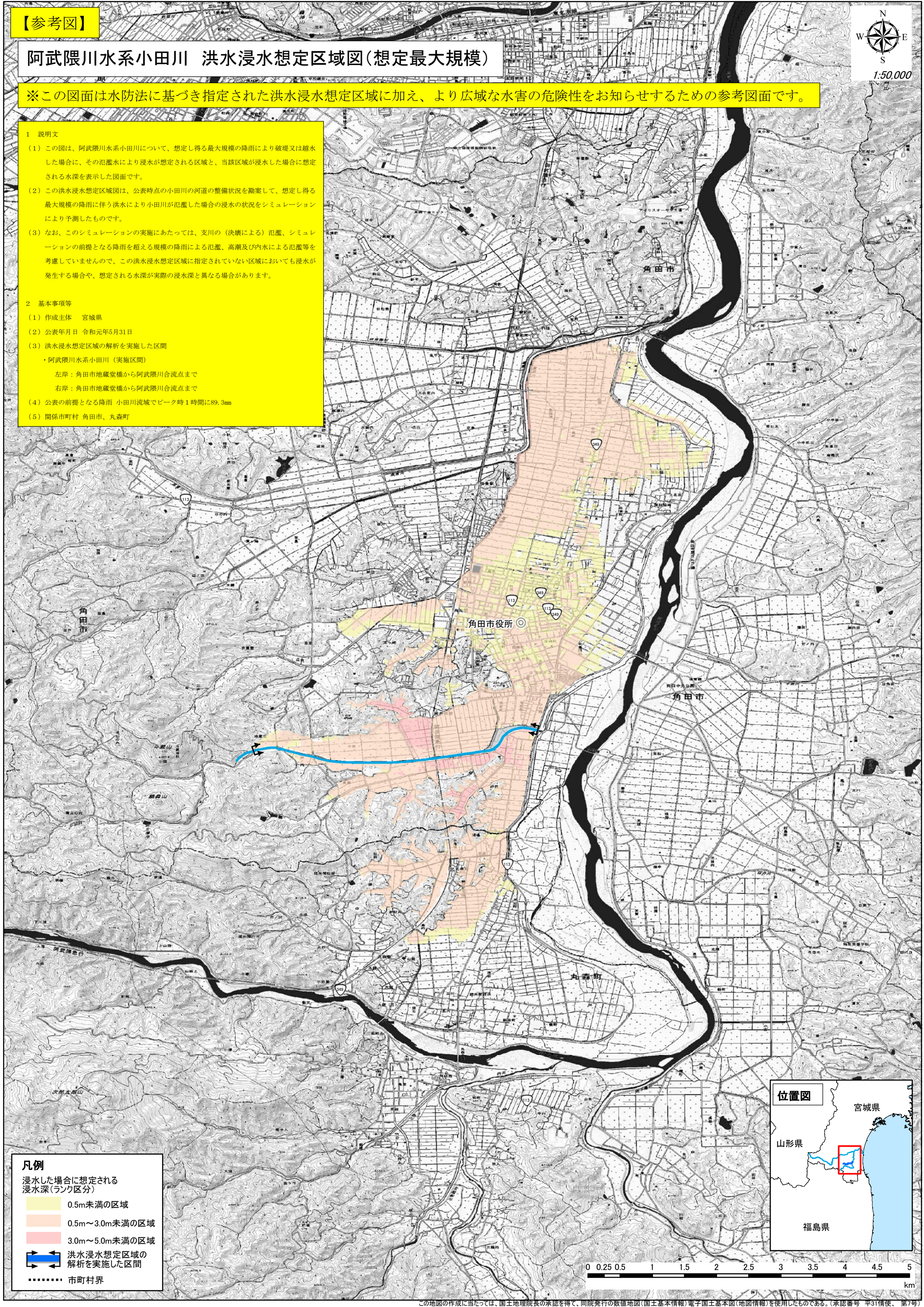
【参考図】

阿武隈川水系小田川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



※この図面は水防法に基づき指定された洪水浸水想定区域に加え、より広域な水害の危険性をお知らせするための参考図面です。

- 1 説明文
- (1) この図は、阿武隈川水系小田川について、想定し得る最大規模の降雨により破堤又は越水した場合に、その氾濫水により浸水が想定される区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の小田川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 宮城県
 - (2) 公表年月日 令和元年5月31日
 - (3) 洪水浸水想定区域の解析を実施した区間
 - ・阿武隈川水系小田川(実施区間)
 - 左岸：角田市地蔵堂橋から阿武隈川合流点まで
 - 右岸：角田市地蔵堂橋から阿武隈川合流点まで
 - (4) 公表の前提となる降雨 小田川流域でピーク時1時間に89.3mm
 - (5) 関係市町村 角田市、丸森町



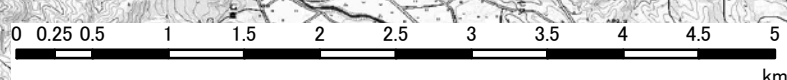
凡例

浸水した場合に想定される浸水深(ランク区分)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域

洪水浸水想定区域の解析を実施した区間

市町村界



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用したものである。(承認番号 平31情使、第7号)